

第12号

1988年10月22日発行
 社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友愛園
 南川福祉学園
 題字 理事長 角野永宗

清 海



さあ学園祭りが始まります (大島福祉学園)

秋

秋になると
 山の木は色ずき
 家の前のお花畑は
 色々の花が咲き
 赤とんぼがとびまわり
 稲は こがね色
 収穫の喜び
 家にといそぐ
 悲しい時 嬉しい時に
 外に出て山をながめると
 気持ちがあかるく
 おちつき
 ふるさを思います

市橋 敏子
 (大島福祉学園)

第6回 友愛会文化祭へ

多彩な発表と展示

★とき 10月30日(日)午前10時～午後4時

★ところ 小浜市文化会館

★プログラム

●ハーモニカ演奏

石川澄男とそのグループ

●大島保育所

鼓隊 「手のひらを太陽に」

「ジュリアに傷心」

お遊戯「こども相馬盆唄」

「クラリネットをこわしちゃった」

●南川福祉学園

マスゲーム「ロックン魚体操」

「パラダイス銀河」

合奏 「虫の声」

●映画 「泣きながら笑う日」

●友愛園

合唱「ふるさと」

カラオケ

●大島神社学園

人形劇 「手なし地蔵」

コーラス「思い出のアルバム」

「野に咲く花のように」

「手のひらを太陽に」

今回のみどころ

★バラエティーに富んだステージ

友愛会文化祭も今回で6回目を数えましたが、メインは何といっても各施設のステージです。日頃の練習の成果を十分発揮してくれることでしょう。大島保育所や南川福祉学園のかわいいステージから、大島福祉学園や友愛園の大人の落ち着いたステージまで幅広い内容を盛り込んであります。

★すばらしいハーモニカ演奏

ゲストに、愛知県の“ハーモニカの名人”石川澄男さんら数名を迎え、本物の生の演奏を披露していただくことになっています。

★感動の映画上映

松山善三監督による、聴力障害者とその両親の生きざまを描いた「泣きながら笑う日」を上映いたします。どうぞご期待下さい。

★力作揃いの展示

各施設の展示コーナーも見逃しません。日頃の活動ぶりが、目に浮かんでくるような作品を揃えています。

友愛会入所者・職員全員が、連日本番に向けて頑張っています。是非、10月30日に小浜市文化会館へ足をお運び下さい。

♠大島保育所から

♪ぼくらはみんな生きている…♪という歌詞で始まる歌「手のひらを太陽に」を鼓隊でします。

毎日少しずつ練習しここまで出来るようになりました。大きな舞台に子どもたちのはじけんばかりのリズムが響くことと思っています。また年中、年少児も楽しく軽やかなリズムにあわせて踊ります。

子ども達の一生懸命にしている姿を御覧いただけると幸いです。

♣大島福祉学園から

コーラスは、22人編成で、6月から一生懸命練習を重ねてきました。その間、おおいふれあいコンサートにも出演し、自信をつけました。レパートリーから3曲をみなさんに披露いたします。

もうひとつ取って置きは軽作業班の人形劇です。ボランティアつばさの会の方々にも協力していただき、日曜日や夕食後のひとときを利用し、練習に余念がありません。みんな発表できることを楽しみにしています。

◆友愛園から

“歌うステージ”を行います。入所者自身で企画し、練習も自主的に行っています。個人の歌から合唱まで、みんなが協力して毎日取り組んできました。

特に、最後に歌う“ふるさと”は、めいめいが、子どもの頃に返った気分でしみじみと歌い上げます。決して派手なステージではありませんが、みんな一生懸命頑張ります。

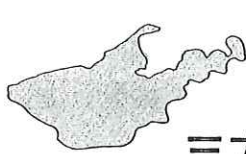
♥南川福祉学園から

舞台発表は、合奏と踊りを行います。

合奏では、音楽クラブのみんなが日頃練習している「虫の声」を演奏してくれます。

また踊りでは、ひらけポンキッキでおなじみの「ロックン魚体操」と光GENJIの「パラダイス銀河」の曲に合わせ、楽しい踊りを披露いたします。お楽しみに……。

若狭 ボランティア マップ-----③



三方町



美浜町

若狭地方において、社会福祉法人友愛会を支えていただいているボランティアのみなさんの紹介も第3回目を迎えました。

今回は、三方町・美浜町のみなさんを紹介致します。

★三方町

大島福祉学園では、三方町16ミリ映画を愛する会のみなさんに、10年以上にわたって映画上映会を行っていただいたり、また学園祭



映画会 (大島福祉学園)

りには、ボランティアとして協力していただくなど、長い交流が続いています。

南川福祉学園では、三方ライオンズのみなさんより、梨狩りの招待を受けたり、またパール美容室さんには、園児たちの散髪奉仕をしていただいていたいました。

友愛園では、三方町内冠句会のみなさんに、毎年行っている地域交流冠句会に参加していただき、楽しいひとときを過ごしています。また



花のプレゼント (大島福祉学園)

以前には、三方町婦人福祉協議会のみなさんに、遠足の付添いをさせていただきました。

★美浜町

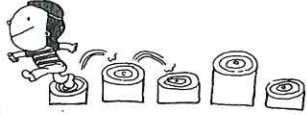
友愛園では、田中正夫さんに入所者と外出していただいています。また、美浜町婦人福祉協議会のみなさんには、遠足の付添いなど協力していただきました。

その他にも、美浜町公民館より大島福祉学園・友愛園・南川福祉学園に入所している美浜町出身者に、きれいな鉢植えの花が、毎年送られています。

※上記以外にも、まだまだたくさんボランティアの方に協力していただいています。紙面の都合上御紹介できなかったみなさんには心からおわび致します。

びのわみ

大島保育所



👉おとまり保育

8月5日・6日に楽しみにしていたおとまり保育が行なわれました。今年は、キャンプファイヤーをしてもらい、ゲームや花火などで楽しい夜を過ごしました。

日常の保育から 秋の遊び

青々と繁っていた園庭の木々が黄色や赤色や茶色に色付いて秋風に舞うようになると子どもレストランの開店です。きれいに落ち葉を並べたケーキ、落ち葉のふりかけごはん、それにジュース。どれもとってもおいしそう。

その側で虫捜しに夢中の子ども達。"ヤッター"と見つけて大喜びの子、そっとおっかなびっくり触ろうとする子、少し離れてのぞいている子。みんな赤トンポに負けないくらい目がピカピカと輝いています。

秋はそんな自然に触れるには一番いい季節です。思いっきり自然の中で遊び肌でそのすばらしさを感じてくれたらなと思います。

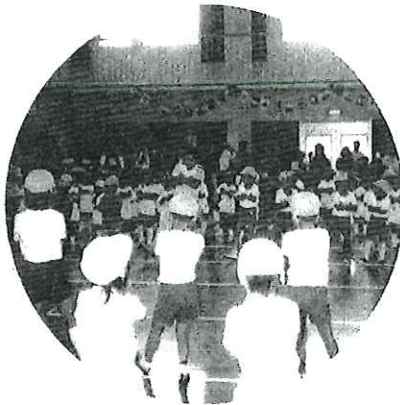
秋の遠足👉

9月13日、赤礁公園まで遠足に出かけました。おいしいお弁当を食べた後は、岩の方まで探検したり、貝がら集めに砂遊びと、とても楽しい一日を過ごしました。



👉合同運動会

9月25日、本郷小体育館にて合同運動会が開催されました。あいにくの雨でしたが、かけっこ、玉入れ競技など、おかあさんの声援もあり、楽しい1日でした。



びっくりばこ

～友愛園の巻

初めて施設に入った時、僕はここで暮らすんだなと思いました。だけどその時は、希望というものはありませんでした。屈辱とか屈折とかいろいろ頭に浮かんできま

した。ここで生活して、本当に自分は障害者なんだと思いました。

でも生きていく上で一番大切なのは、"本気で生きる"ことだと思えるようになってきました。何事もうまくできなくても、何度くじけても、本気でやって本気でくじけたいと思います。他人から見ればひねくれ者だと見えるかもしれ

ませんが、そのことが最も大切なことだと思います。

自分が障害者だと感じたことで、お母さんにつらくあたったりしました。でも本気でお母さんを恨むことができ、そして"ありがとう"と言えるようになりました。これからも本気で生きたいと思います。

(友愛園入所者)

海とぼくらと

精神薄弱者 大島福祉学園
更生施設

作しの 作品館

おいしく、楽しく——

いろいろ 食事の工夫

おいしい食事を摂るために、大切な条件として、「楽しい時間の中の食事」「調理の工夫」が上げられるように思います。

学園では、カラオケやクイズ等を楽しみながら、食事が摂れる行事として収穫祭や花見。他の行事食に、家庭的雰囲気の中での和やかな食事を目的とした部屋単位の食事。選ぶ楽しみを加味したオードブルやバイキング形式などが上げられます。



ゆったりとした時間で楽しい食事を摂ることは、早食いを避けるということで、肥満対策においても大切なことではないでしょうか。

食事は行事食以外でも、楽しくありたいものです。ですから、常に園生に好まれる調理法を工夫することも欠かせません。

以前「豆腐と肉みその重ね焼」「豆腐バーグの味噌だれがけ」を献立に入れました。これらは同じ材料ですが、前者は後者に比べ残食が多かったのです。

おそらく味噌味がきつ、その上豆腐に味がしみていなかったためと思われます。

楽しい食事を摂るため行事計画に合わせて、より好まれる調理法を他にも勉強していきたいと思っています。

(栄養士 萩原 幸)

⑥ ヨッチンと小鉢

ヨッチンこと辻本良子さんは、学園のアイドル的存在です。

陶芸班の、週に一度作品作りでは、まず箸置き作りに挑みました。初めて粘土を手にした時は、ダンゴ作りもシワだらけでした。型にダンゴを詰めても、表面は凸凹です。やっと詰めたものを型から外す時が大変です。うまく外せるかなーと思いながらも失敗の連続でした。

そんなヨッチンもみんなに助け、励まされ、今では小鉢に挑戦するようになりました。作ることの面白味をわかり始めたヨッチン。これからの活躍が期待できそうです。



であいふれあい 学園祭り

9月17日(日)、第6回学園祭りを開きました。この日は天候にも恵まれ、多くの人々が来園され、音楽会や模擬店巡りで終日楽しんでいただきました。

また、園生も家族やボランティアと交わり、とびきりの笑顔を見せていました。そんな中から3人に感想を聞いてみました。

「わしゃ金魚すくいの手伝いしたんじゃし、一日親子(引卒)のおばちゃんと親しくしてもらって良かったです」 (宮下金太郎)

「ぼくは学園の班で作ったものを売ったんですけど、花びんとかカ

レンダーとか、ようけ売れて嬉しかったですわ」 (伊藤良三)

「音楽クラブで3曲歌いました。森のくまさんの時は、会場の人と一緒に歌って楽しかったですよ」 (一瀬喜代子)

祭りが成功したことのうれしさ、多くの人と交わえたことのうれしさ、いろいろなうれしさを残して今年の祭りは幕を閉じました。

くるまです少し前進!

身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart11

ショッピング

今回は、「ショッピング」を紹介
します。現在、12月～2月の冬の
間を除き、月3回のペースで行っ
ています。しかし1回当たり平均
すると、5～6名の参加であるた
め、一人当たり1年に2～3回し

か行けないのが現状です。それ
も、一日ゆっくりと買物や、食事、
時にはパチンコなどできる「ショ
ッピング」は、入所者には大好評
です。

大きな特徴として、入所者の買
物のお手伝いは、職
員ではなくボラン
ティアのみなさんにして
いただいているとい
う点です。もちろ
ん職員が必要な入
所者の時や、市街地
までの送迎は職員が
行っていますが、直
接車椅子を押し介
護するのはボラン
ティア



ニューフェイスきよしさん

ニューフェイスを紹介します。
その人は、高浜町出身の野瀬清志
さんです。職員に同じ姓の人がい
るため、みんなから、「きよしさん」
と呼ばれ、なかなかの人気者です。

彼はことばを発することが困難
で、「文字版」を指で示し会話をし
ています。その表現が、実にユニ
ークなのです。まず「アォ」と発声
し手招きで相手呼び、相手にわ
かってもらえると、また「アォ」と
笑いながらうなづくのです。少し
でも会話をスムーズにできるよう、

自分でいろいろ工夫しています。
ついこの間入所してきたのに、そ
れを全く感じさせない「きよし
さん」です。



のみなさんなのです。

入所者の「買い物に行きたい」と
いう声を、小浜市社会福祉協
会さんのお力により、この「買
物ボランティア」が誕生し、今
年で10年になります。最初は、「
言葉がよくわからない」「時間
が余ってしまう」など数多く
の問題点がありました。そこで毎
年1回、ボランティアのみな
さん・入所者・職員で反省会
を開き、よりよい方向を全
員で目指しています。

行ってきました 岐阜未来博

9月7日・8日と一泊で、希望
者17名が、岐阜未来博へ出
かけました。ボランティアのみ
なさんに応援していただき、
楽しい旅行ができました。会
場に着くと、いろんなパ
ビリオンや催しに目を見張
り、あっという間に時間が過
ぎました。その後は、宿の
海津温泉につかり、疲れを
とり、翌日は伊吹山へ行き
雄大な景色を見て、無事
帰ってきました。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

県スポーツ大会参加 マラソンなど各競技に全力



去る9月8日(日)に行われた、第8回福井県心身障害者スポーツ大会に、当園から10名の園児が大島福祉学園チームにまじり参加しました。

成人施設の人たちと一緒に競技を行うため、体力的には多少のハ

ンディはありますが、この日のために練習した成果を全員一杯発揮してくれました。

特に今回は、マラソンに男子2名、女子1名参加しましたが全員完走し応援のみんなから大きな拍手で迎えられました。

また、ボール投げにも男女1名ずつ参加しましたが、男子の部では今一步力及ばず3位入賞をのがしました。

今回は、誰も3位以内に入れませんでしたでしたが、「来年こそは…」と、みんな意気盛んでした。

頭巾山キャンプ

小浜小学校児童と

第8回を迎える頭巾山一泊キャンプが、小浜小学校5年1組のみなどと合同で、8月27日・28日の2日間にわたって名田庄村青少年旅行村で行われました。

1日目は、前日から降り続いた雨が午後になってもやまず、研修館の中でキャンプがスタートしました。それでも、「楽しく過ごそうの時間になると、みんな雨のことは忘れ、学園・学校の保護者の方々も一緒になって、ゲームにフォークダンスに楽しいひとときを過ごしました。

夜には、キャンドルサービスが行われ、各班が事前に練習した楽器演奏・歌などが披露されました。最後には、一人一人のキャンドルに灯がつけられ、お互いの友情を誓い合いました。

2日目は晴天に恵まれ、各班対抗の「ミニ運動会」が行われました。キャンプの疲れを吹きとばすかのよう、玉入れ・綱引きなどに熱戦がくりひろげられました。

このキャンプは、学園のみんなにとっても楽しい夏の思い出になったことと思います。

余暇の指導①

Aグループ

当園では、余暇指導として能力に合わせて4グループに分け、土曜・日曜の時間を利用して、いろいろな活動を行っています。

今回より4回にわたり、各グループを紹介したいと思います。

このグループは、歩行困難や体の弱い園児5名のグループです。一年間を通して、スキンシップをはかりながら、体力作りを中心に、歩行訓練・柔軟体操を行っていま

す。また、近くの児童公園へ自然とのふれあいを楽しみながら、散歩をしています。

これからもAグループ5名、のんびり仲良くやっていきたいと思っています。



友愛のかけはし

(7～9月分)

◆友愛会

👉金品

寄付金……高柳 滋さん

◆大島福祉学園

👉奉仕・交流

高浜町ライオンズクラブさん

高浜町モラロジーさん

高浜町ボランティアの会さん

高浜町青年団さん

大飯町赤十字奉仕団さん

(他1回)

つばさの会さん (他2回)

ハーモニーおおいさん

大島漁村婦人部さん

大島漁村青年部さん

楽団わかささん

上中町モラロジーさん

アップミッドさん

三方町16ミリ映画を愛する会さん

大飯町商工会婦人部さん

前田武男さん

新田幸子さん

田中理恵さん

左近理恵さん

👉金品

自動車……藤井由隆さん

コンパネ……宮川興業さん

学園祭りの開催にあたり、各方面より多数のバザー用品をお寄せいただきました。また、紙面に登場した方のほかにも多数のご協力をいただきました。ありがとうございます。

◆友愛園

👉奉仕・交流

猿橋統流子さん (他2回)

岩本エイさん (他1回)

中名田冠旬会さん (他2回)

東野手芸店さん (他3回)

原真英さん (他2回)

名田庄村若竹会さん

大阪医学技術専門学校さん

小浜市社会福祉協議会さん

寺井藤一郎さん

買物ボランティアさん (他4回)

植主堅介さん

小浜市福祉事務所さん

片岡直子さん

野原富美さん

山本義道さん

熊谷千枝子さん

山口ミキ子さん

その他、友愛園夏まつりの時には、中名田地区のたくさんの方に来園していただきました。

👉金品

図書3冊……石川県神理学修会北陸本部さん

入浴剤……山田雪雄さん

湯呑み……ホテルアーバンポートさん

衣類……赤城慶三さん

◆南川福祉学園

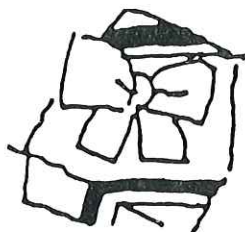
👉金品

衣類……高浜町婦人旅行会さん

衣類……重長さん

入浴剤……山田雪雄さん

衣類等……平井さん



いつもありがとう!!



♥退職

次の方々が退職されました。ご苦勞さまでした。

芝田三津子さん (友愛園寮母) ……8月31日付

有川澄さん (南川福祉学園総務課長) ……9月30日付

♥異動

次の方が異動されました。

小野辰男さん (南川福祉学園総務課長) ……10月1日付

編集後記

12号をお届けします。

友愛会文化祭も6回目を迎えることになりました。当初は、地域社会の理解を深め、福祉意識の向上を図る目的で行って来ました。文化祭の内容も日々訓練の中から催しを出すとすると、一見、新鮮味に欠けるように思われがちですが、各施設は、いろいろな取り組みを出しあい、推進していかなければなりません。

今後の福祉社会に向けて、友愛会役職員・保護者とが協同して、役割を担っていかなければならないと思います。(谷口)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6

大島福祉学園内

広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(77)0185